

令和7年度 女性が働き続けられる職場環境づくり支援プログラム 講座

事例発表会 & 事例検討会 第1弾

開催日 2025年6月24(火)

対象：経営者・管理職、人事担当者等、女性活躍や職場環境改善に取り組む企業・事業所の方

令和6年度支援プログラム専門家派遣を実施した企業の担当者による取り組み事例発表と「両立支援」をテーマにした事例検討を行う講座を開催。今年度支援プログラムを実施中または検討中の企業ならびに職場環境改善に積極的な企業・事業所から23名の方にご参加いただきました。

事例発表では、女性管理職チームの発足経緯から支援プログラムの具体的な取り組み内容、自社に必要な課題の特定、アンケート調査から見えた課題の洗い出し、そして「まずはできることから始め、取り組みを組織全体に浸透させる」重要性が詳しく紹介され、「支援プログラムの取り組みがよくわかった」「難しく考えすぎずできることから実践したい」など、自社に持ち帰って活用したいという好評な声が多数寄せられました。後半の事例検討会では「子育てとの両立に悩むケース」をテーマにグループ議論を行い、どのようなサポートが可能か、必要とされる取り組みは何かを重点的に検討。十分な時間を確保したことで活発な意見交換が生まれ、「業種は違えど同じような悩みを持っていることがわかった」「たくさんの気づきがあった」との感想が寄せられました。

1. プログラム

- 女性が働き続けられる職場環境づくり支援プログラムについて
- 事例発表／拓南本社株式会社 システム管理部システム管理課 課長 安里美紀子 氏
- 事例検討／ファシリテーター 青山喜佐子 氏（特定社会保険労務士）

2. 参加者の声

- 自社の課題等についてちゃんと把握していて、上司や役員を説得できる行動力が素晴らしいと思いました。また、周りの協力がなければ出来ないとことだと思うので、社内で協力の基盤があるのだなと思いました。
- 担当者の巻き込む力とアンケートによるエビデンスで会社を理解させる力強さを感じた。
- 社外の方と意見交換や情報提供をする場はとても貴重なことだと思うので、今後も参加したい。
- 他社の状況、考えを知ることができた。同じ悩みを抱えながらも違うアプローチをしていることに気づけてよかった。
- 異業種の方々とたくさん意見交換ができて非常になりました。意外と同じ悩みを持っていることが分かりました。
- グループワークで他社の方と交流できてとても良い機会でした。

